



10

学 校

10-1 幼稚園（15園）

10-2 小学校（15校）

10-3 中学校（8校）

10-4 別府市立別府商業高等学校

# 10. 学校

## 10-1 幼稚園（15園）

所在地	—
構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造など
延床面積	8,257.85㎡
建築年	昭和25年～平成16年
構成施設	園舎・ホール棟
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会教育総務課

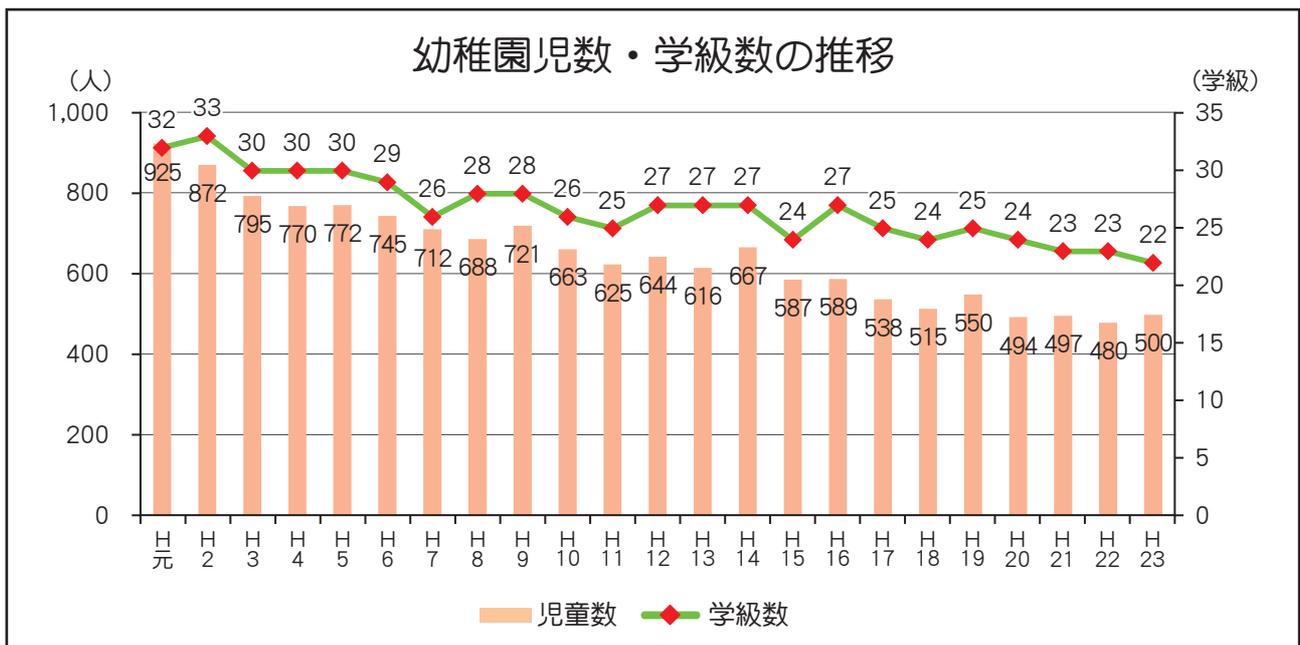


幼稚園は、幼稚園教育の目標（学校教育法第23条）を達成するために、別府市では現在15園（施設）が設置されています。また、幼児期の教育に関する各般の問題につき保護者及び地域住民等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うなどの支援も求められています。施設の状況としては、耐震化推進計画に沿って整備を進めているため、耐震化率は平成23年度末で81.8%となっています。

建築年数も35年以上経過しているものが8施設あり、老朽化が進んでいるため、計画的に整備を行う必要があります。

園児数は、昭和54年度は1,935人でしたが、平成23年度では約4分の1の500人まで減少しています。なお、園児数が減少する一方で、男女共同参画社会の基盤整備に伴う子育て支援の一環として行っている「放課後児童クラブ」が、保育室等を活用して平成23年度では15施設中8施設に設置されています。

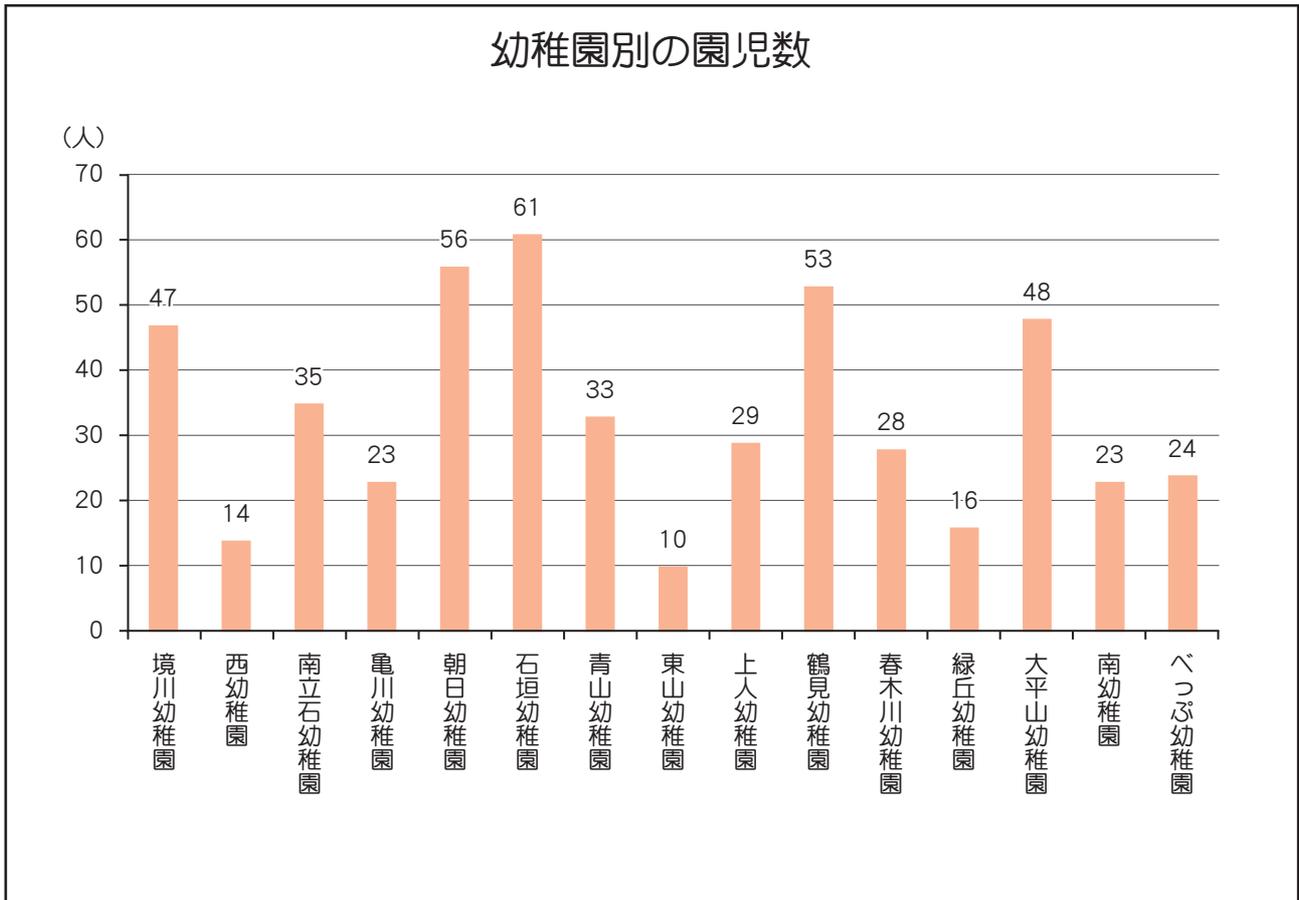
収 入	
使用料等	1,086 千円
施設にかかる経費	
人件費	5,867 千円 正職員（1.0人）
光熱水費	2,868 千円
修繕料	1,721 千円
役務費	4,077 千円
委託料	7,316 千円
指定管理料	—
工事請負費	39,770 千円
その他の支出	7,404 千円
合 計	69,023 千円
減価償却費	25,204 千円（参考値）



※各年5月1日現在

# 10. 学校

## 10-1 幼稚園（15園）



※平成23年5月1日 現在

### 【幼稚園一覧】

施設名	所在地	建築年	構造	延床面積	避難所指定
境川幼稚園	石垣西一丁目2番43号	平成8年	鉄筋コンクリート造	806.72㎡	—
西幼稚園	中島町2番32号	昭和25年	木造	477.53㎡	—
南立石幼稚園	大字南立石1907番地の1	昭和27年	木造・鉄骨造	522.80㎡	—
亀川幼稚園	大字亀川24番地の1	昭和29年	木造	642.09㎡	—
朝日幼稚園	大字鶴見347番地	昭和37年	軽量鉄骨造	621.00㎡	—
石垣幼稚園	石垣西七丁目6番7号	昭和59年	鉄筋コンクリート造	756.10㎡	—
青山幼稚園	青山町7番15号	昭和35年	鉄筋コンクリート造	509.86㎡	—
東山幼稚園	大字別府4380番地の1	平成10年	木造	181.39㎡	—
上人幼稚園	大字北石垣171番地	昭和38年	鉄骨造	606.45㎡	—
鶴見幼稚園	大字鶴見4028番地の2	昭和49年	鉄筋コンクリート造	583.81㎡	—
春木川幼稚園	大字北石垣1230番地の1	昭和50年	鉄骨造	427.95㎡	—
緑丘幼稚園	大字鶴見4310番地の1	昭和53年	鉄骨造	389.88㎡	—
大平山幼稚園	大字鶴見1991番地	昭和54年	鉄骨造	501.66㎡	—
南幼稚園	浜脇三丁目7番13号	平成16年	鉄筋コンクリート造	425.50㎡	—
べっぶ幼稚園	京町11番9号	昭和59年	鉄筋コンクリート造	805.11㎡	—
			合計	8,257.85㎡	

# 10. 学校

## 10-2 小学校（15校）

所在地	—
構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造など
延床面積	71,280.70㎡
建築年	昭和31年～平成16年
構成施設	教室棟・屋内運動場など
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会教育総務課



小学校は、小学校教育の目標（学校教育法第30条）を達成するために、別府市では小学校設置基準に基づき15校（施設）が設置されています。施設の状況としては、耐震化推進計画に沿って整備を進めているため、平成23年度末の耐震化率は77.3%となっています。

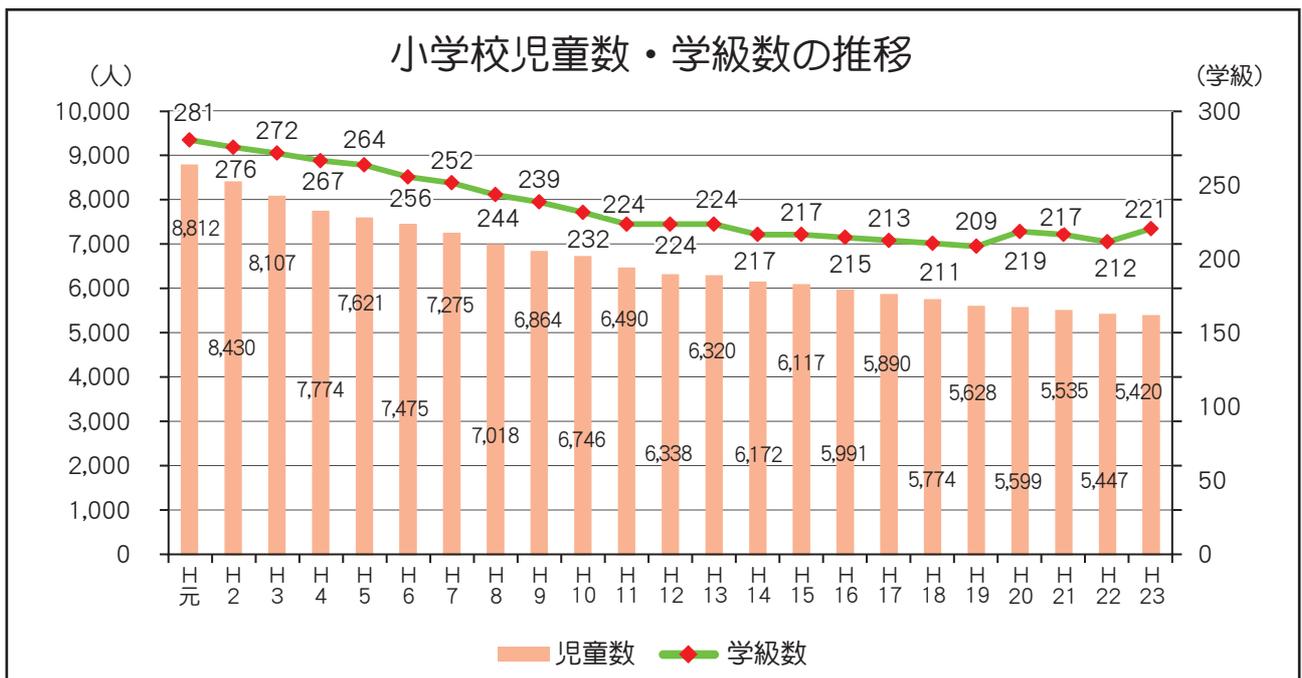
建築から35年以上経過しているものが10施設あり、老朽化が進んでいるため計画的な整備と小学校の統合に伴う教育環境づくりの検討も必要となっています。また、施設のバリアフリー化も求められています。

児童数は、昭和54年度は12,055人でしたが、平成23年度では約2分の1の5,420人まで減少しています。

学校によっては、2教室続きの学校図書館を設置したり、障がいの状態に応じて特別支援学級を設置するなど、さまざまな教育的ニーズに対応しています。

また、確かな学力の定着のため、学習内容の習熟度別の学習指導や、きめ細やかな指導のために小人数による学習が行われています。

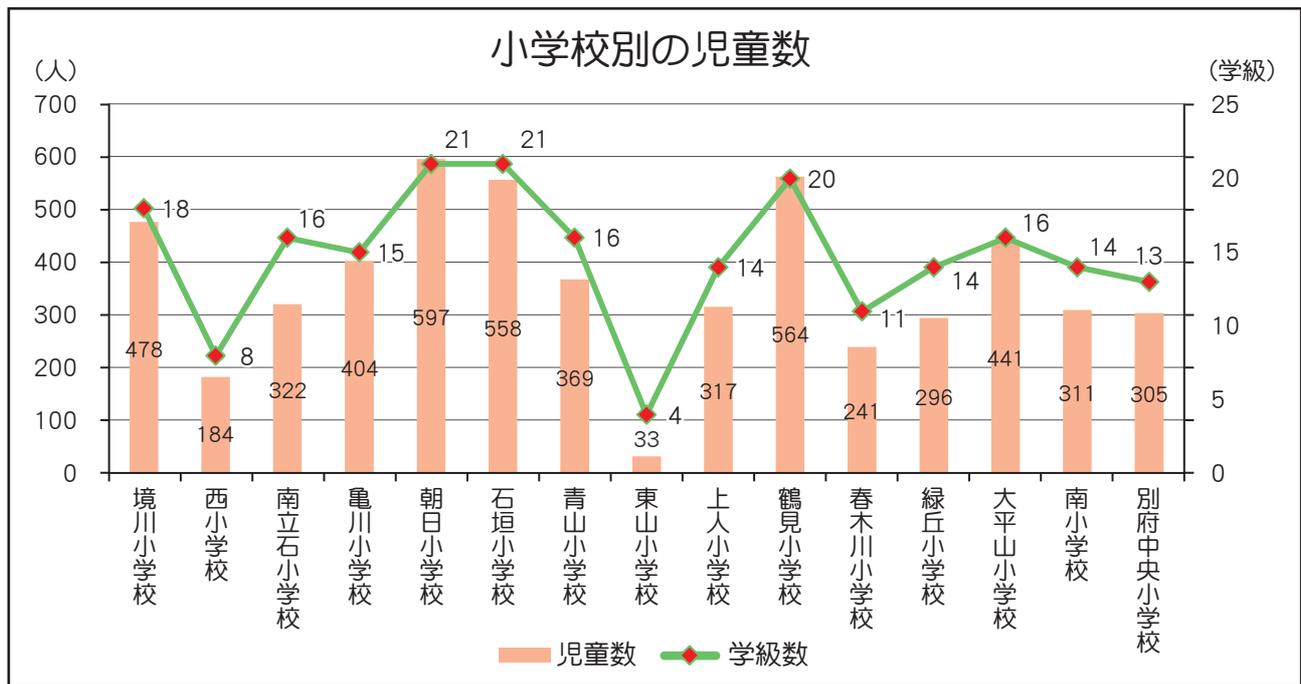
収 入	
使用料等	94 千円
施設にかかる経費	
人件費	90,365 千円 正職員（6.1人） 非常勤職員（34.0人） 臨時職員（1.0人）
光熱水費	71,741 千円
修繕料	4,679 千円
役務費	11,093 千円
委託料	51,293 千円
指定管理料	—
工事請負費	210,047 千円
その他の支出	88,268 千円
合 計	527,486 千円
減価償却費	161,689 千円（参考値）



※各年5月1日 現在

# 10. 学校

## 10-2 小学校（15校）



※平成23年5月1日 現在

### 【小学校一覧】

施設名	所在地	建築年	構造	延床面積	避難所指定
境川小学校	石垣西一丁目2番24号	昭和35年	鉄筋コンクリート造	4,613.58㎡	収容
西小学校	中島町7番49号	昭和47年	鉄筋コンクリート造	4,657.70㎡	収容
南立石小学校	大字南立石1907番地の1	昭和44年	鉄筋コンクリート造	4,086.23㎡	収容
亀川小学校	大字内電1179番地	昭和40年	鉄筋コンクリート造	5,430.36㎡	収容
朝日小学校	大字鶴見347番地	昭和45年	鉄筋コンクリート造	6,039.99㎡	収容
石垣小学校	石垣西七丁目6番27号	昭和39年	鉄筋コンクリート造	4,512.48㎡	収容
青山小学校	青山町5番68号	昭和31年	鉄筋コンクリート造	4,384.80㎡	収容
東山小学校	大字別府4380番地の1	平成10年	木造	2,003.89㎡	収容
上人小学校	大字北石垣171番地	昭和35年	鉄骨造	4,536.87㎡	収容
鶴見小学校	大字鶴見4034番地	昭和48年	鉄筋コンクリート造	5,764.22㎡	収容
春木川小学校	大字北石垣1218番地の5	昭和50年	鉄筋コンクリート造	4,542.38㎡	収容
緑丘小学校	大字鶴見3789番地1	昭和53年	鉄筋コンクリート造	4,089.42㎡	収容
大平山小学校	大字鶴見1991番地	昭和54年	鉄筋コンクリート造	4,924.08㎡	収容
南小学校	浜脇三丁目7番13号	平成16年	鉄筋コンクリート造	6,013.05㎡	収容
別府中央小学校	京町818番地の26	昭和59年	鉄筋コンクリート造	5,681.65㎡	収容
			合計	71,280.70㎡	

# 10. 学校

## 10-3 中学校（8校）

所在地	—
構造	鉄筋コンクリート造、鉄骨造など
延床面積	41,067.21㎡
建築年	昭和27年～平成10年
構成施設	教室棟・屋内運動場・技術室・調理室など
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会教育総務課



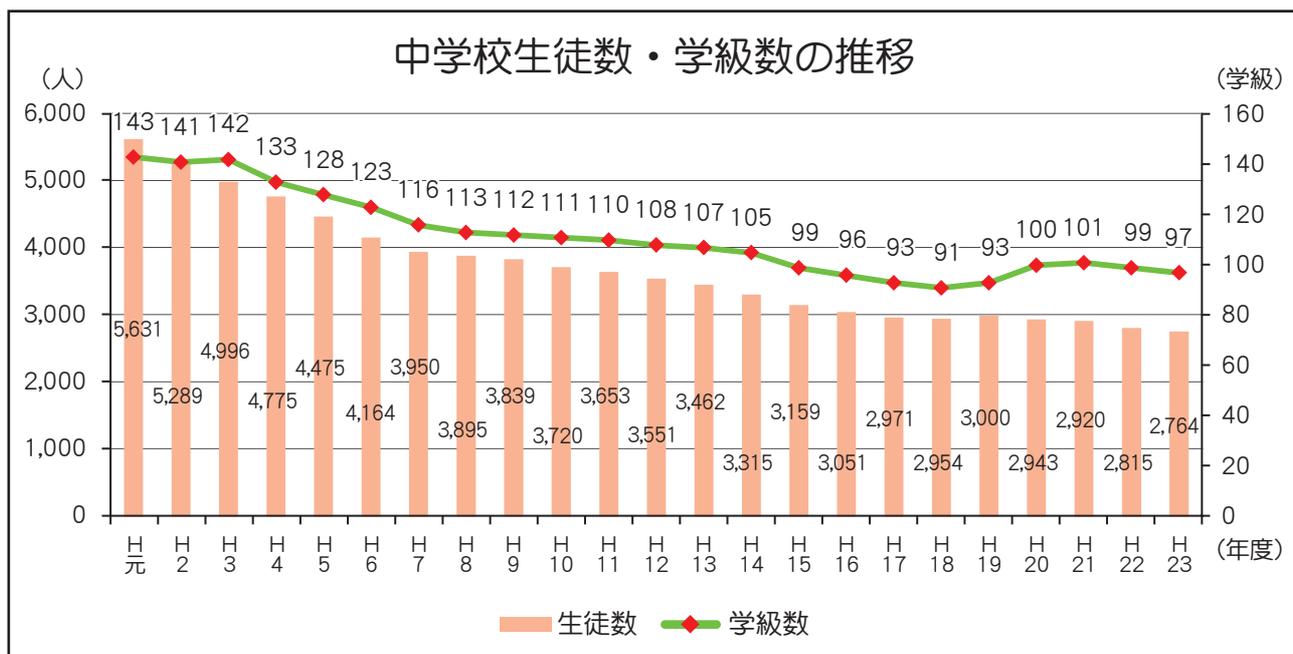
中学校は、中学校教育の目標（学校教育法第46条）を達成するために、別府市では中学校設置基準に基づき8校（施設）が設置されています。施設の状況としては、耐震化推進計画に沿って整備を進めているため、平成23年度末では耐震化率は79.3%となっています。

建築から45年を経過しているものが5校あり、そのうち、すでに耐用年数を経過しているものが3校あります。中学校も小学校と同様にバリアフリー化を求められています。

生徒数は、昭和54年度は5,384人でしたが、平成23年度では約2分の1の2,764人まで減少しています。

普通学級が減少する一方、教科学習の定着を図る目的で外国語教室や国語、数学等の学習室や少人数学習のための教室を設置するなど教育的ニーズに対応しています。

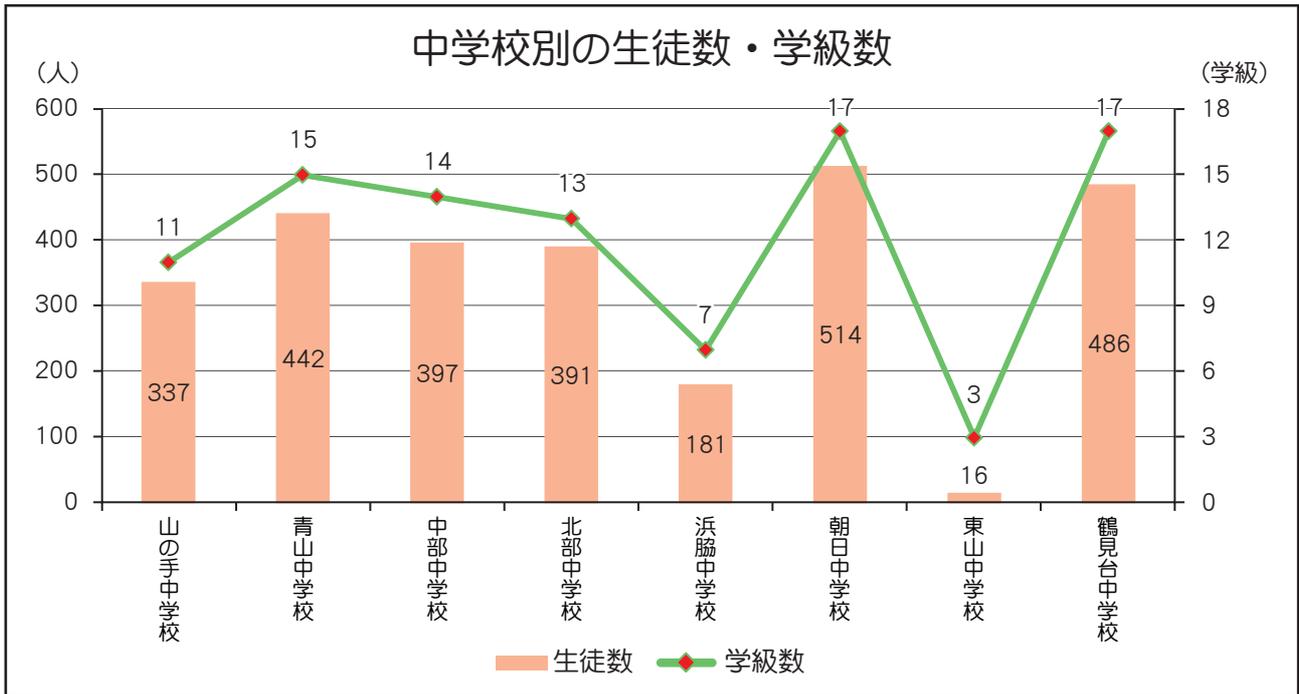
収 入	
使用料等	53千円
施設にかかる経費	
人件費	41,174千円 正職員（1.7人） 非常勤職員（20.0人）
光熱水費	20,099千円
修繕料	3,358千円
役務費	6,230千円
委託料	12,756千円
指定管理料	—
工事請負費	42,941千円
その他の支出	78,186千円
合 計	204,744千円
減価償却費	73,980千円（参考値）



※各年5月1日現在

# 10. 学校

## 10-3 中学校（8校）



※平成23年5月1日現在

### 【中学校一覧】

施設名	所在地	建築年	構造	延床面積	避難所指定
山の手中学校	山の手町1番53号	昭和36年	鉄筋コンクリート造	4,992.94㎡	収容
青山中学校	大字別府3088番地の1	昭和27年	鉄筋コンクリート造	6,885.67㎡	収容
中部中学校	大字鶴見4530番地の1	昭和36年	鉄筋コンクリート造	6,710.47㎡	収容
北部中学校	大字亀川231番地	昭和44年	鉄筋コンクリート造	6,011.42㎡	収容
浜脇中学校	大字浜脇1208番地	昭和35年	鉄筋コンクリート造	4,991.35㎡	収容
朝日中学校	大字鶴見950番地の5	昭和39年	鉄筋コンクリート造	5,083.41㎡	収容
東山中学校	大字別府4380番地の1	平成10年	木造	245.43㎡	—
鶴見台中学校	大字鶴見3682番地の3	昭和58年	鉄筋コンクリート造	6,146.52㎡	収容
			合計	41,067.21㎡	

# 10. 学校

## 10-4 別府市立別府商業高等学校

所在地	大字別府3088番地の44
構造	鉄筋コンクリート造
延床面積	10,499.45㎡
建築年	昭和34年
構成施設	窓口・事務室・職員室・会議室・教室・体育館
管理形態	直営
施設所管課	教育委員会教育総務課
避難所指定	なし
耐震性	●耐震基準：旧 耐震診断：済 耐震補強：未



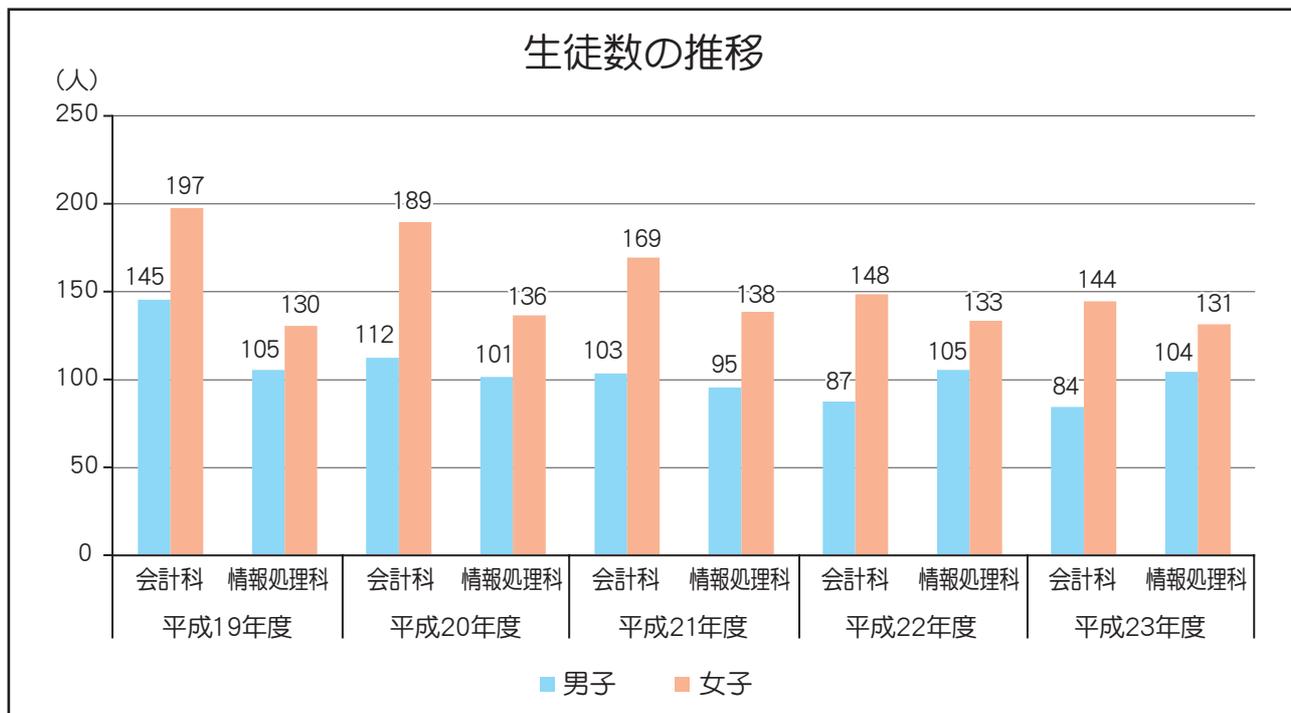
別府商業高等学校は、高等学校教育の目標（学校教育法第51条）を達成するために設置されています。施設の状況としては、教室棟や屋内運動場は、昭和30年代から40年代前半に建築されたものが多く、すでに建築後40年以上経過しており外壁や空調設備などに不具合が多く見られます。

また、耐震対策が必要であること、耐用年数が迫っていることなどから、平成29年度には県立高校との統合を予定しています。

別府商業高等学校の定員は、会計科80人、情報処理科80人の160人です。(注)

男女別の生徒割合では、各年度とも男子生徒約40%、女子生徒約60%となっています。

収 入	
使用料等	34 千円
施設にかかる経費	
人件費	25,377 千円 正職員(3.0人) 非常勤職員(4.0人) 臨時職員(1.0人)
光熱水費	9,452 千円
修繕料	918 千円
役務費	467 千円
委託料	2,877 千円
指定管理料	—
工事請負費	1,304 千円
その他の支出	26,556 千円
合 計	66,951 千円
減価償却費	20,658 千円 (参考値)



※各年5月1日現在

(注) 定員については、平成25年度より会計科80人、情報処理科40人、合計120人となります。



